

「アナと雪の女王2」から見る文化の違い  
(実習の成果発表)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-05-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 後藤, 実夏, 杉岡, 大河, 伊藤, 彩花, 山崎, 宗人 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10297/00027437">http://hdl.handle.net/10297/00027437</a>

### 「アナと雪の女王 2」から見る文化の違い

後藤実夏(行動情報学科), 杉岡大河(行動情報学科), 伊藤彩花(行動情報学科), 山崎宗人(行動情報学科)

「アナと雪の女王 2」が日本とアメリカで同日公開された。我々は Twitter から日本と米国につぶやかれている「アナと雪の女王 2」に関するツイートを集め、それぞれのデータに対して、KHCoder を用いてテキスト分析を行った。その結果、米国ではキャラクターに関するツイートの数は日本よりも多いが、一つのツイートに一人のキャラクターにしか言及しないことが多い。一方で日本では全体的に登場人物に関するツイートは米国よりも少ないが、一つのツイートに複数のキャラクターを言及することが多く、日本の Twitter ユーザは米国のユーザよりもキャラクターの関係性、すなわち人間関係に重視していることが分かった。また米国では「アナと雪の女王 2」のサウンドに関する感想が多い一方で、日本では映像に関する感想が多いことが分かった。

(データ分析応用演習, 担当教員: 李皓)